

### いただこう あわせる 掌のぬくもりを

## 神透思通信

#### 第4号





とも

発行日 2018年8月1日 責任者 宮尾 隆造 編 集 御遠忌実行委員会 連絡先 長浜教務所

〒526-0059 長浜市元浜町32番4号

TEL 0749-62-0737 FAX 0749-62-0754

# ウキウキ・ドキドキ…御遠忌で素敵な「であい」を!

縁のすべての皆様にとって、ウキウキ・ドキドキできるような親ら…。「御遠忌」が、教区内の「僧侶」「門徒」はもちろん、有方も少なくないでしょう。なにせ五十年に一度の法要ですかか。イメージどころか「御遠忌って何なんや…?」とおっしゃる「御遠忌」と聞くと、どのようなイメージをお持ちになります

います。

鸞聖人の教えとの

事業部部長

曽我

となることを願いながら、さまざまな事業計画を進めて

『であい』、そして人との『であい』

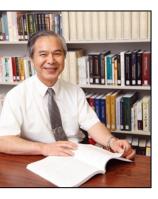
お勤めやお稚児さんの他に計画している内容を

ご紹介します。

# 御遠忌讃仰記念講演会」の講師決定!

四月二十日(土)田畑正久さん 佐藤第二病院 院長

会場:五村別院



人間の老病死が課題となれ、人間の老病死が課題とされ、生活を通したいます。親鸞聖人のみ教の現場で、生老病死の四苦を超える道をどう構築してたお話を聴聞したいとされたお話を聴聞したがでいます。

元レギュラーコメンテーター四月二十四日(水)中島岳志さん(東京工業大学教授

会場:長浜別院

(最後の頁に続く)

1230年(58歳) 親鸞、 『唯信鈔』を書写。

両別院にてお勤まりになる。すでに、

ただいている。このようなご縁に出遇 たくさんの方が早くから準備をしてい

親鸞発熱、病床で『大経』を読み、建保2年、の「三部経読誦」の反省を恵信尼に告げる。 1231年(59歳)

#### 御遠忌をお迎えするにあたり

第<sub>18</sub>組 成満寺住職 稲葉 きらら

られたり、境内から「掛け出し(スロープ」)を作られたりしている 祖母、父親の姿が写っており、 行われたことをうかがい知ることができた。また、今は亡き祖父や いっぱいにお参りされている方々の姿が撮られており、盛大に執り 方々からの篤い思いをいただきながら勤められたことがうかがえ 張られている。 たことである。 こ門徒さんの姿や「稚児おねり(行列)」で歩く子どもたち。 家探しをして改めて見直してみた。そこには、 その時の写真をどこかで見た覚えがあるなという記憶を頼り 「七百回御遠忌篤志」の木札が外陣の二面にわたって 約五十年前のものであり、ご門徒の皆さんや近隣の 改めて五十年という時の流れを感じ 松で仏花を立て 堂内

を乗り越え、力強く人生を歩む身を喜ばれたからなのではなかろう 万々が、親鸞聖人が示された念仏の教えを拠り所とし、幾多の苦難 なぜこれだけの御遠忌が、ご門徒の方々と共に執り行うことがで たくさんの方がお参りになったのであろうか。それは、当時の

謝の念を感じずにはいられない。 門徒さんに支えられ、お念仏の声が響 いてくださっておることに、改めて感 た方たちの歴史であると感じる。 だいたという歴史は、お念仏を喜ばれ 七百五十回御遠忌法要」が五村・長浜 さらに今なお、時は流れようと、ご 五十年前に御遠忌を勤めさせていた 来年の五月には、「親鸞聖人

真宗門徒の【生活】に願いをこめて

即心寺門徒 三上 悦示

気持ちが、毎日のお内仏でのお勤めや法事などの仏事となっ 日々の生活を営んでいました。教えに出遇った喜びや感謝 お寺やそれぞれのお宅で寄り合い、語り合うなかで、 何百年と脈々と相続して来ています。 毎月二十八日を聖人の『ご命日』  $\mathcal{O}$ 

きているだろうか。こんな気持ちで来年五月の御遠忌を迎え の生活が出来ているのだろうか。生活の【活】・『活動』のみ に終始していないだろうか。生活の【生】・生きいきと【生】 活様式が、大きく変化している今日、本当に真宗門徒として しかしながら、時代が移り変わり、 私たち一人ひとりの

厳修する事が決議されました。事業資金として一時的な懇志年(二〇二一年)五月八日から九日の一昼夜にて、御遠忌を 事業を進めていく事になりました。 巻障子、 金でなく、 当寺院も三年前の総会で、ご長男さんの得度式を終えた翌 欄間等々の修復整備事業を行いながら、 毎月の積立金を増額して負担軽減を図り、 お待ち受け 内陣、

動をしています。今年度からは、教区指定の「指定同朋の 任せで定着していなかったと反省しております。 たが、同朋の会を年に2~3回程度の開催実績もあり、 会」を開催できる運びとなり、実行委員一同お待ち受け事業 化事業部、財務・総務部)を立上げ、 に花を添える事が出来、喜んでおります。以前は不定期でし 昨年度からは、 実行委員会 (儀式・ 11名体制で精力的に活 参拝部、 お待ち受け教

らしい聞法の場が開かれて行くことを願って、 と考えています。聞法の在り方をもう一度問い直し、当寺院制で、推進員を中心にした同朋会の活動を展開していきたい 今後は、昨年新たに推進員となられた1名を加えた4名体 【生活】を取り戻してまいりたいと存じます。 真宗門徒の

1235年(63歳) 親鸞、 『平仮名唯信鈔』を書写。

如信誕生。

親鸞、 1241年(69歳) 『唯信鈔』を書写。



## 第12組 稱揚寺御遠忌記念実行委員会

こんぷくじ

### 親鸞さまと今福寺の時代」

をいただき準備を進めているところです。
念になる事業を行おうと応募していましたところ、幸いにも採択稱揚寺も来年秋に御遠忌法要を開催することから、この機会に記げんワークショップ」助成事業が実施されることになりました。される、親鸞聖人七百五十回御遠忌法要を記念し「ごえんきごきされる、親鸞聖人七百五十回御遠忌法要を記念し「ごえんきごき」

稱揚寺は元今福寺という天台宗のお寺で、番場の小字、今福寺

が多くあります。す。湖北地方では、元天台宗でこの時期に浄土真宗に変わった寺す。湖北地方では、元天台宗でこの時期に浄土真宗に変わった寺宗され、江戸時代には中山道沿いの現在地に移ったとのことでにあったと言われています。蓮如上人の導きにより浄土真宗に轉

り、東本願寺のお寺として今日を迎えています。坊を中心に、湖北の地で教えを広げられた教如上人の御化導によるして、関ヶ原の決戦後、本願寺が東西に分かれた際、五村御

きないかとも考えています。
きないかとも考えています。これらのことから、ここを今福寺遺跡の中心として整備し、憩いの場にです。さらに、一昨年今福寺の2筆の土地が、稱揚寺に寄贈された「なぜ多くのお寺がこの時期に浄土真宗に轉宗したのか」などにに親鸞さまや蓮如さまの時代に、「番場で人々はどのような生活やお寺のあったところです。これらのことから、この御遠忌を機やお寺のあったところです。これらのことから、この御遠忌を機をお寺のあったところです。これらのことから、正の御遠忌を機をおきのあったところです。これらのことから、正の御遠忌を機

ますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。に光をあて、地域の誇りとして守り活かしていきたいと考えてい勝るとも劣らない立派な遺跡だと思います。この機会にこの地域方が訪れています。今福寺跡、番場城跡、殿屋敷跡も鎌刃城跡に鎌刃城跡も昨年「続日本百名城」に選定され、全国から多くの

### 「親鸞さまと今福寺の時代」の行事日程

|①現地調査等

六月二日 現地確認調査 関係地権者、実行委員会委員

七月~ 今福寺跡調査、整備

②連続講座

•第1回 八月 四日(土)13:30~16:30

場 稱揚寺(米原市番場)・現地

現地見学会 「今福寺跡と番場城跡を歩く

講演「番場城と今福寺を探る」

講師 長谷川博美氏 (歴史城郭研究家)

第2回 八月十九日(日)13:30~15:00

会場(米原市番場)

講師 江竜喜之氏(元長浜城歴史博物館館長講演「宿場の村 番場とお寺」

講演 丸山竜平氏(元名古屋女子大学教授) (予定 十月)

第4回 (予定 十一月第3回 (予定 十月

』(予定 +一月)講演 江竜喜之氏

第5回 (予定 三月)講演 丸山竜平氏

③講演会・シンポジウム(予定 四月) 連続講座の講師他

える」に則した多様な活動を行っていきます。一定の助成をするもので、助成対象となる事業は御遠忌の願い「生きる力を伝ー定の助成をするもので、助成対象となる事業は御遠忌の願い「生きる力を伝活動を企画し実施いただく団体を募集しました。応募団体の中から選考の上、「御遠忌」ごきげん「ワークショップ」は御遠忌の趣旨に賛同の上、様々な「御遠忌」ごきげん「ワークショップ」は御遠忌の趣旨に賛同の上、様々な

もとより、宗派を越えて地域の方々との交流を深めてまいりましょう。 「御遠忌(ごきげん(ワークショップ」を契機として、真宗門徒の皆さんは

#### 事業部報告(1面の続き)

#### 〇復興事業について

り 東北の現況や、教区でのお米支援事業等の取り組みを振り返 (企画予定) 一人ひとりが確かめいていく機会としたいと思います。

会場 時 長浜別院 三月十日 

「ライブイベント」:3・11スマイルアゲインさん 「パネルディスカッション」:東日本大震災8年を経て(仮)

「展示ブース」 ダキシメルオモイ:小林憲明さん

東日本おコメ支援の歩み



〇アトラクション・展示について (企画予定)

五村·長浜別院 五月十日(金)~十九日(日)

「切り絵アート」:早川鉄兵さん

「ガラス製仏具 三具足制作」:黒壁AMISUさん

「二十二日講」「教如上人」「蓮如上人御下向御上洛」 「親鸞屏風」:井上雄彦さん

「本廟奉仕団集合写真」「七百回御遠忌写真」などの展示 などの展示 他にも検討を進めています。

こんな企画もあるよ! アイデアをお聞かせいただければ嬉しいです。

#### 情宣部からのお知らせ

う。大人気あかり

で日曜学校に最適。長浜教務所にて販売中です!

ピンバッジを作成いたしました。袈裟や肩衣、

とものピンバッジはお値段もお手頃



どもたちにも大人気!長浜教務所にて販売中です。 もノート(150円)もまだまだ注文受付中です!子 好評発売中のブックカバー(200円)とあかりと



1個200円!! あかりとものピンバッジは

バッジは1個4〇〇円!! 御遠忌ロゴマークのピン